

令和4年度第1回学長選考・監察会議議事要旨

- I 日時 令和4年4月26日（火）16時～17時32分
- II 形式 WEB会議（オンライン開催）
- III 出席者 相澤議長、井口委員、植木委員、川合委員、黒水委員、千年委員、戸田委員、
近藤委員、笹原委員、梶田委員
（陪席）
角井監事、大橋監事、神谷事務局長、鈴木総務・経営企画部長、今野総務課長、
松本総務課副課長、石松総務課専門職

○新委員の紹介を行った。

IV 議事要旨

1 審議事項

（1）学長選考・監察会議の議長選出について

事務局長から、配付資料に基づき、議長の選出について説明があり、委員の互選により、相澤委員が選出された。

（2）令和3年度第5回議事要旨（案）の確認について

議長から、配付資料に基づき、令和3年度第5回議事要旨（案）について説明があり、これを確認した。

（3）学長選考・監察会議の役割について

総務課長から、配付資料に基づき、本会議の役割や国立大学法人法が改正された背景等について説明があり、これを確認した。

（4）次期学長候補者の選考について ～学長選考基準の見直し等～

総務課長から、配付資料に基づき、現学長の任期等、令和4年度の本会議の日程、学長選考・監察会議の責務、現行規程における学長選考の過程、次期学長選考への申し送り事項、学長選考基準について説明があった。

続けて議長より、本会議が主体的に学長に相応しい人物を選考することが重要であること、「次期学長選考への申し送り事項」に基づき、次期学長候補者の選考に向けた選考方法について意見交換を行いたい旨の説明があり、審議した結果、以下の本日の議論を踏まえて引き続き検討することとした。

なお、所信表明会については、両キャンパスにおいて、それぞれ対面・オンラインにより実施することを承認した。

① 学長選考基準の見直しについて

- ・【人格・学識・運営能力】に「社会構造の変化にあわせて対応できる力を持つ」等を追加
- ・【経営、ガバナンス、コンプライアンスの強化】に「ダイバーシティの促進」を追加
- ・【ビジョン、大学改革】に「適応力があり柔軟に対応できる」等を追加

- 修正意見があれば、修正箇所と具体的な文章を事務局へ提案する。

② 候補者の推薦について

- 学長が変わることによりどのような影響があるのかという観点から、学生や非常勤講師等を含めて推薦資格者を幅広く検討することは意義がある。
- 学長候補者の推薦という重い責任を鑑み、今回は特定有期雇用職員を推薦資格者としなかった点については慎重に議論したい。
- 大学は同窓会に支えられており、同窓会や卒業生という切り口は重要である。

(5) その他

総務課長から、次回は5月26日（木）14時開催予定であることを説明した。

配付資料

名簿	国立大学法人東京農工大学学長選考・監察会議委員名簿
資料1	学長選考・監察会議の議長選出について
資料2	令和3年度第5回学長選考会議議事要旨（案）
資料3	学長選考・監察会議の役割について
資料4-1	現学長の任期等について
資料4-2	令和4年度の学長選考・監察会議の日程について
資料4-3	学長選考・監察会議の責務について
資料4-4	現行規程における学長選考の過程
資料4-5	次期学長選考への申し送り事項
資料4-6	学長選考基準